

令和3年度使用教科用図書 第2回高砂採択地区選定委員会（家庭科） 議事録

令和2年7月28日（火）

加古川市人権文化センター

発言者	内容
司会（会長）	家庭科の教科用図書について審議する。 東京書籍についていかがか。
委員	防災・減災手帳がついているのがよい。これから生きる子供たちには必要ではないか。
委員	配列順ではなく、5観点順に配列している点が気になった。
委員	文科省のABC順ではなく、子供たちの学びの順序の5観点順に配列されており、工夫を感じる
委員	別冊がないので、ノートが必要である。料理の調理の仕方が多く掲載されていた。お金についてのトラブルなどが載っていた。幼児教育についての説明もあり、興味深かった。
司会（会長）	教育図書についていかがか。
委員	キャッシュレス決済について、1ページを割いて詳しく載せている点が時流に乗っている。
委員	消費者トラブルについては、社会科でも学習するが、家庭科としても必要であるがしっかりと載っているのがよい。
委員	口絵の最初の部分で、食文化について写真で掲載しているところが見やすく、導入としてよい。
委員	他社は「食」からの学習であるが、教育図書は異なっている。ミシンの使い方が少しわかりづらい。しかし、3社の中では、一番使いやすい。
司会（会長）	開隆堂についていかがか。
委員	エシカル消費などが載せているのが良い。
委員	豆知識が興味深く、読み進めやすい内容である。
委員	1汁1菜など幅広い知識を載せているのが良い。
委員	学習のまとめが載っており、書き込みができるところが良い。限られた時間の中でできるかについては不安が残る。

司会（会長）	<p>総括をする。</p> <p>家庭科の教科用図書は、東京書籍を第一に、教育図書を第二に推薦する。</p>
--------	--